



宿題たしかめ表

11月4日～11月10日

お家の人の サイン	今週の宿題
1	音読 下 P53～P62
2	漢字学習ノート 下 P21～P23
3	漢字書きテストの練習⑯
4	漢字読みテストの練習⑯
5	たしかめプリント1枚・予習プリント2枚・単元プリント1枚
6	「伝統工芸のよさを伝えよう」リーフレット文タイプ →メールに添付
7	新出漢字二十一 (利笑省残周)
8	クロスワードことわざ慣用句⑯⑰
9	短作文「今週の慣用句⑯」
10	11月の一言日記を続ける。
11	ウェブサイトを見て「WAになっておどろう」を歌う。
12	毎日の出来事を家人と日本語で話し合う。



音読カード きのうより上手に読めたかな

よくできた ◎ できた ○ もうすこし △

読んだところ (伝統工芸のよさを伝えよう・慣用句・短歌俳句に親しもう二・漢字の広場⑯)							
よ む め あ て	金	土	日	月	火	水	木
① せいせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 句読点で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内容がわかる							
お 家 の 人 の サ イ ン							



漢字書きテスト練習

②〇

梓組

①気持ちがつたわる言葉。

②植物にかんする研究。

③図書館で本をかりる。

④着物の帯をむすぶ。

⑤慣用句のれいぶんを作る。

⑥二人はとてもなかが良い。

⑦コップのそこをあらう。

⑧あさい川で魚をつる。

⑨フライパンで肉をやく。

⑩空がこんじきにかがやく。

伝わる

関する

借りる

結ぶ

例文

仲

底

浅い

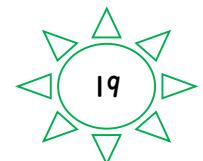
焼く

金色

する

する

漢字読みテスト練習



梓組

* 漢字の読みの練習をしましょう。正しく読めたかどうかたしかめながら、何度も読んでみましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
有名な絵画を見る。	さとうの分量。	孫が生まれる。	白い便せん。	書類を保管する。	博物館に行く。	百さつ以上の本。	工場の機械。	無形文化遺産。	日本の伝統工芸。
⑩	⑯	⑮	⑭	⑯	⑮	⑭	⑬	⑫	⑪
⑯	⑯	⑮	⑭	⑯	⑮	⑭	⑬	⑫	⑪
和紙の風合い。	手芸を楽しむ。	無い物ねだり。	器械体操をする。	水泳以外の運動。	名声を博する。	細いゴムの管。	便りがとどく。	子孫をこのす。	米の重さを量る。

宿題たしかめプリント

梓組

1

□に当てはまる漢字を書きましょう。

(1) 助けを りる。

か

(2) がよい兄弟。

なか

(3) 海の にもぐる。

そこ

(4) きずが い。

あさ

(5) さんまを やく。

や

(6) こんじき にかがやく雲。

う

2 次の慣用句の () に当てはまる体の部分をア～エから選んで、記号で答えましょう。

(1) () をかりる。 意味 手伝つてもらう。

(2) () がすべる。 意味 うつかり話してしまふ。

(3) () にかける。 意味 じまんする。

(4) () をひねる。 意味 分からなくて考える。

ア 口 イ 首 ウ 手 エ 鼻

3 () に当てはまる言葉をア～ウから選んで、記号で答えましょう。

大切にしていた物だが、() 友人にあげた。

入学式のとき、校長先生の話を() 聞いた。

いつも姉はやんちゃな弟の() いた。

世話をやいて() なみだをのんで

ア ウ えりを正して

イ ウ なみだをのんで

(3) (2) (1)

(3) (2) (1)

(3) (2) (1)

(3) (2) (1)

(3) (2) (1)

(3) (2) (1)

宿題 予習プリント

梓組

1 ーの漢字の読みがなを書きましょう。

- (1) 本を借りる。 (2) 仲を取りもつ。 (3) 底がぬける。
(4) 水深が浅い。 (5) 世話を焼く。 (6) 中尊寺金色どう

2 次の漢字の総画数を、数字で書きましょう。

(1) 底 () 画 (2) 燃 () 画

3 次の短歌の意味をア～ウから選んで、記号で答えましょう。

(1) 晴れし空仰げばいつも
口笛を吹きたくなりて

吹きてあそびき

(2) 金色のちひさき鳥のかたちして銀杏ちるなり夕日の岡に

石川啄木

いしかわたくぼく

与謝野晶子

よさのあきこ

(3) ゆく秋の大和の国の薬師寺の塔の上なる一ひらの雲

佐佐木信綱

ささきのぶつな

ア 秋も終わりのころの大和の国にある薬師寺の塔を見上げ

ると、すんだ空に一片の雲がうかんでいる。

イ 夕日の差す岡の上に、金色にかがやく鳥のような形をして、銀杏の葉が散っている。

ウ 晴れた空を見上げると、いつも口笛を吹きたくなつて、

口笛を吹いて遊んでいた。

宿題 予習プリント

梓組

1 の漢字の読みがなを書きましょう。

- (24) (22) (19) (16) (13) (10) (7) (4) (1) (25) (23) (20) (17) (14) (11) (8) (5) (2) (3)
- 家の太い柱。 家の屋根。 火を消す。 家で勉強する。 手帳に書く。 お客様をよぶ。 二月は短い。 写真をとる。 ごみを拾う。 美化に努める。 木に登る。 遊具で遊ぶ。 寸と。 遊具で遊ぶ。
- 身長をはかる。 バスの車庫。 両親とくらす。 漢字を書く。 二階に上がる。 一丁目の交番。 信号が変わる。 寒い冬が来る。 寒い冬が来る。 遊具で遊ぶ。
- 本の整理。 お湯をわかす。 洋服をたたむ。 自分の住所。 広い道路。



【単元プリント】

伝統工芸のよさを伝えよう



下 53～57ページを読んで
答えましょう。

(1) 調べたい伝統工芸を決めよう。

① 「博多おり」はどこの伝統工芸品ですか。
都道府県名を書きましょう。

② あなたがきょうみのある伝統工芸は、
どこのですか。

(2) くわしく調べて、整理しよう。

次は、「博多おり」のよさについてまとめた例です。
[] にあてはまる言葉を [] の中からえ
らんて記号で書きましましよう。

着物の帯
ゆるみにくい
ほどきやすい

約780年続く
けんじょう品

先にもようを決め、
そめる

ア 使いやすさ イ れきし ウ 美しさ
エ ジょうぶ オ きかがくもよう

ア 伝統工芸の写真や絵
イ 伝統工芸をしようかいする
しせつのじょうほう
ウ 伝統工芸の名前

(3) 組み立てと資料の使い方を考えよう。

初め・中・終わりの組み立てにします。
つぎの文で正しいものに○、まちがっているもの
に×をしましょう。

（） 博多おりの説明を初めに書く。

（） 初めに、まとめを書く。

（） みりょく (1) (2) をじゅんに、中に書く。

（） それのみりょくの説明文の上に
写真を使う。

（） 写真はまとめて、終わりに使う。

（） 説明と、写真が一致するように、
番号をつける。

(4) 参考にした本などは、出典としてどこにまとめる
のがよいでしょうか。一つ〇をしましょう。

（） 文章の初め
（） 文章の中
（） 文章の終わり

(5) 表紙とうら表紙について、ふさわしい内容の記号
を [] の中からえらんて [] に書きましょう。

表紙……
うら表紙……
□ □ □

梓組 新出漢字 二十一

部首	部首	部首	部首	部首	部首		
	周	残	省	笑	利		
画	画	画	画	画	画		
読み方	読み方	読み方	読み方	読み方	読み方		
訓	訓	訓	訓	訓	訓		
音	音	音	音	音	音		
						名前	

29 「ない」「なし」がつくことわざ・慣用句①

□に入る言葉を の中からえらんで当てはめよう。

きがおけない、たたり、けむり、
みがもたない、いうことなし、いつわりなし

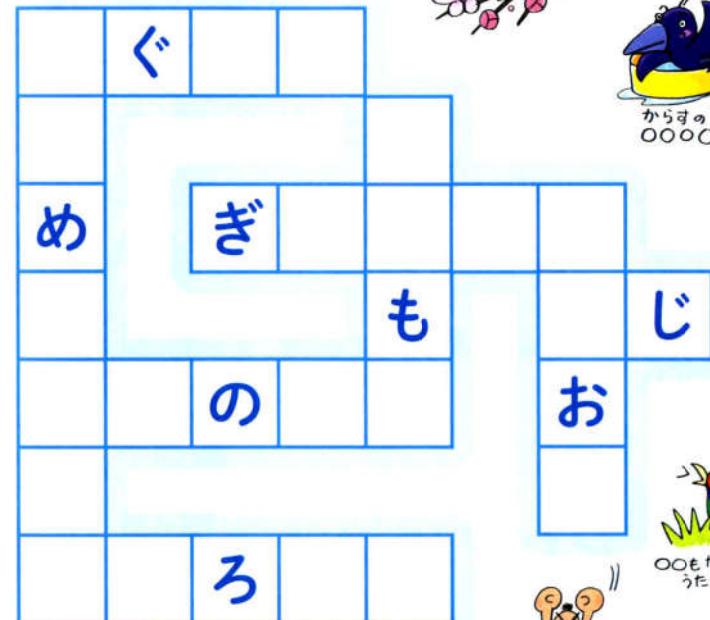
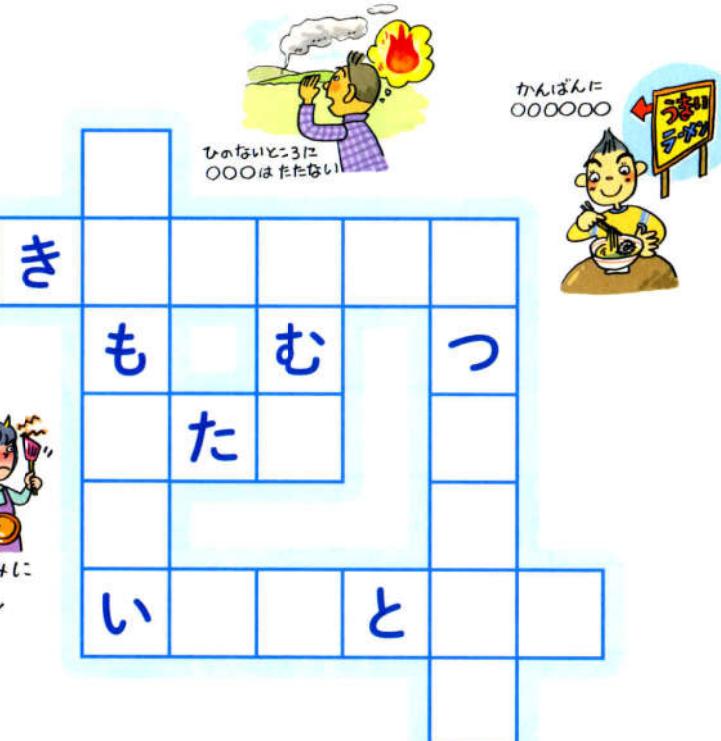
(ことわざ・慣用句の一部分の言葉もあります。)

30 鳥のことわざ・慣用句

□に入る言葉を の中からえらんで当てはめよう。

きじ、いきおい、うのめたかのめ、うぐいす、
ぎょうずい、こうもり、かごのとり、めじろおし

(ことわざ・慣用句の一部分の言葉もあります。)



今週の慣用句一一十三十一月四日～

梓組 名前

今週は「植物」に関係する慣用句の続きです。
意味を知つて使えるようにしましょう。

花を持たせる

意味—わざと負けてやつたり、手がかりを相手にゆずつてやつたりする。

根に持つ

意味—うらみに思つて、いつまでもわすれない。

道草を食つ

意味—横道にそれで手間取る。どちらうでむだな時間をついやす。
(馬が道ばたの草を食べて進行がおそくなることから)

実を結ぶ

意味—努力しただけ、十分な結果がえられる。実がなる。

芽が出る

意味—木や草がめばえる。仕事や働きが、世間にみとめられるはじめる。

上の慣用句を一つ以上使って、最近の出来事を短い作文にしてみましょう。(主語・述語を明確に)
自分の経験でも聞いた話でもいいですよ。
使い方がよく分からないうちは、国語辞典で調べ、例文を参考に考えてみましょう。

最近の出来事



題

